

# ジェフリー通信

No106

2021年  
2月一①

発行 NPO 法人生活企画ジェフリー  
理事長 渡辺美恵  
188-0012 西東京市南町 4-13-26  
Tel 042-467-2089  
FAX 042-467-2096  
HP 検索 → [生活企画ジェフリー](#)



## 3.11から10年

東北被災者と西東京市の人が紡いだ日々



生活企画ジェフリーが編集・発行……大好評！

生活企画ジェフリーが編集・発行……大好評！

—西東京市と協働で刊行しました—

### ●2月1日から無料配布

配布場所：西東京市内図書館・公民館、市民協働推進センターゆめこらぼ、田無総合福祉センター、男女平等推進センターパリテ（住吉会館内）。切手310円分で郵送も可

### ●メディアの掲載

- 1) 「タウン通信」2021年1月20日号
- 2) 「アサココ」2021年2月4日号
- 3) 情報サイト「ひばりタイムス」2021年2月10日から
- 4) エフエム西東京「西東京市からのお知らせ」複数回放送

### ●広報に励みました

- 市の掲示板（70か所）、社協の掲示板（30か所）
- 紙媒体＝西東京市報（1月15日号）、チラシ
- パネル映像＝NPO市民フェスティバル、パリテまつり
- 動画＝NPO市民フェスティバル、自治労新地町へのDVD
- OHP＝社協、西東京市、生活企画ジェフリー

## 「ひとこと感想」—第1便— ありがとうございます

- 写真も多く立派な冊子に感激しました（多数）。
- 被災した方々、応援した方々の10年がぎっしり詰まった感触があります。
- この冊子ができるまでには、皆様がつながりを維持し、復興を願い続けた時間と行動の積み重ねがあったことでしょう。
- 温かく、さりげなく、常にオープンに共に歩み続けた皆様には敬意という言葉では足りないものを感じます。
- 何よりの記事は16人の被災者お一人おひとりの言葉です。貴重な記録をありがとうございました。
- 発刊おめでとうございます。10年目以降はこれまで以上に地道で着実な活動がより大事になっていると思います。
- 私たち避難者の体験もさることながら、10年という長きにわたり、いつも私たちに寄り添い、お力添えをくださった皆さんには感謝しています。
- 冊子の内容が大変濃く、次の時代を担う若い人たちへと継続していくことを願うばかりです。
- 丁寧で、とても温かみがある冊子。
- 生活企画ジェフリーの実力を見た思いです。

- 避難者の一句「元気だ～い、被災の絆 本冊子」
- 被災者一人ひとりが支え合ってきた感動、感激、感謝。避難者にとって感無量の冊子です。
- くじけそうになった時は、この冊子を開き、被災者の思いやオール西東京市の温かいエールを忘れず。
- 記述内容を市政に反映し具体化することがこの冊子の使命と考えられます。単なる記録として本棚の蔵書にならぬよう関係者に働きかけを願います。
- 3.11から10年の記憶が薄れる中、ずっと支援されてきた方々に敬意を抱きます。
- 大災害という非日常になった時、そのどん底を救ってくれるのは、やはり人のあたたかな言葉、支援の仲間たちというのがよくわかりました。
- 市の職員の素直な支援、NPOや団体の力強い活動、かりんとうやさんの心意気、頭が下がりました。
- 10年間。被災地支援に関わってきた人たちが多くいらっしまったこと、素晴らしいなと思いました。
- 盛りだくさんの内容に、西東京市が官民協働ではたしてきた被災者支援の活動の10年の重みを感じました。

（読者の方々から届いた感想一部紹介。2021年2月8日現在）